

第56号

発行

平成29年  
2月  
発行

# 足尾砂防通信

国土交通省  
関東地方整備局  
渡良瀬川河川事務所  
足尾砂防出張所

## 松木溪谷に氷瀑出現！？

足尾砂防堰堤から約2.5km上流に位置する「H28松木川一号砂防堰堤改築工事」の現場付近にて、沢水が凍っているのを発見しました。氷瀑というには若干規模が小さいものですが、冬期における松木溪谷の厳しさを物語っています。

また、同現場内において、堰堤直下にあった植物が氷に覆われているのを確認しました。これは松木川が砂防堰堤の落差で水しぶきをあげ、その水しぶきが植物に付着して凍ることが繰り返されることによって出来たものと思われます。

冬の砂防工事現場は非常に過酷ですが、普段お目にかかれないものに遭遇するチャンスでもあるようです。工事自体は立入禁止区域で行っておりますので一般の方は見に行くことができませんが、また面白いものを発見しましたらご紹介したいと思います。



【凍結した沢（1月6日撮影）】

※1月20日現在 雪に埋もれてました



【樹氷もどき？（1月6日撮影）】



【工事現場の様子（1月20日撮影）】

工事も鋭意施工中です！！  
この時期、現場では体調管理に特に気をつけています。  
皆さまも風邪などひかぬようお体にお気をつけ下さい。

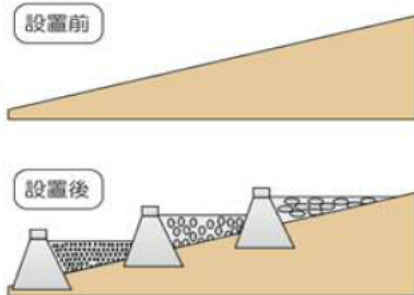


# 砂防ダム役割とは？

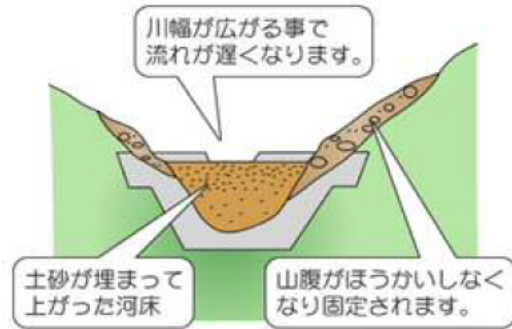
～ 満砂からも効果を発揮 ～

足尾砂防出張所では、土砂災害を防ぐために、「砂防堰堤（ダム）」や「山腹工（さんぷくこう）」などを整備したり、維持管理しています。今回は、「砂防堰堤（ダム）」の役割についてご紹介します。

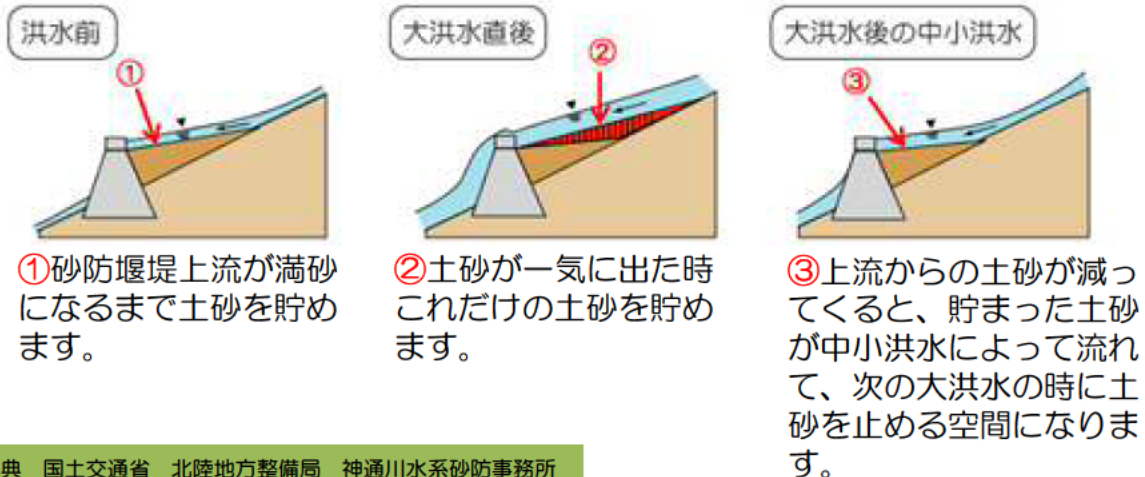
(1) 砂防堰堤に土砂が貯まることによって、川底が削られるのを防ぎます。また、勾配がゆるくなることで水の流れのスピードが落ち、大きな石から堆積します。



(2) 土砂が貯まり、川底が上がることで山崩れを防止します。また川幅が広がることで水の流れが遅くなります。



(3) 一度に大量の土砂が出るのをふせぎます。



出典 国土交通省 北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所

## 【足尾砂防出張所管内における現在施工中の工事】

No.	工事名	施工場所	工期	施工業者
1	H28久蔵口山腹工事	久蔵	H28.9.7 ~ H29.3.24	中村土建(株)
2	H28松木川一号砂防堰堤改築工事	松木	H28.10.1 ~ H29.3.24	(株)八興建設

《 工事関係車両の通行等により、ご迷惑をおかけしますがご協力お願い致します。 》

発行：国土交通省 渡良瀬川河川事務所 足尾砂防出張所  
 〒321-1513 栃木県日光市足尾町向原5-17  
 TEL 0288-93-2151 fax 0288-93-4087  
 渡良瀬川河川事務所ホームページ  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>